

3年生理系対象 富山県立大学説明会

進路指導課

7月7日(金)の6限に、3年生理系生徒を対象に富山県立大学の大学説明会を実施しました。工学部機械システム工学科の納所泰華先生にお越しいただき、大学の魅力や「自ら傷を治す材料の開発」をテーマに最先端の研究内容についてお話ししていただきました。

FRP や CFRP といった複合材料は、軽量ながら強度があって、飛行機の外壁などでの利用が進んでいます。納所先生は、これらの材料の中に接着剤を入れたマイクロカプセルを注入しておくことで、接着剤が傷の中に流れていって傷を修復するという研究に取り組んでおられ、様々な試行錯誤を含めて、研究の成果や課題について分かりやすく説明していただきました。

また、この研究を通して、材料の寿命を伸ばし、安全性を高め、廃棄物を減らすという社会的意義についてご説明いただき、多くの生徒が、材料分野の研究の可能性や意義を感じ、大学での研究が社会的課題の解決につながっていることを意識することができた様子でした。説明終了後も多くの生徒が先生の周りに集まり、研究の成果物に触れ、質問をする姿が見られました。

